

I. 目的

ホルムアルデヒドが含浸された繊維のBIO-T液希釈消臭力テストを行う。

ー被実験材料ー

- ・BIO-T (2倍希釈液) ・BIO-T (4倍希釈液)
- ・ホルムアルデヒド含浸繊維 [N3] 50ppm

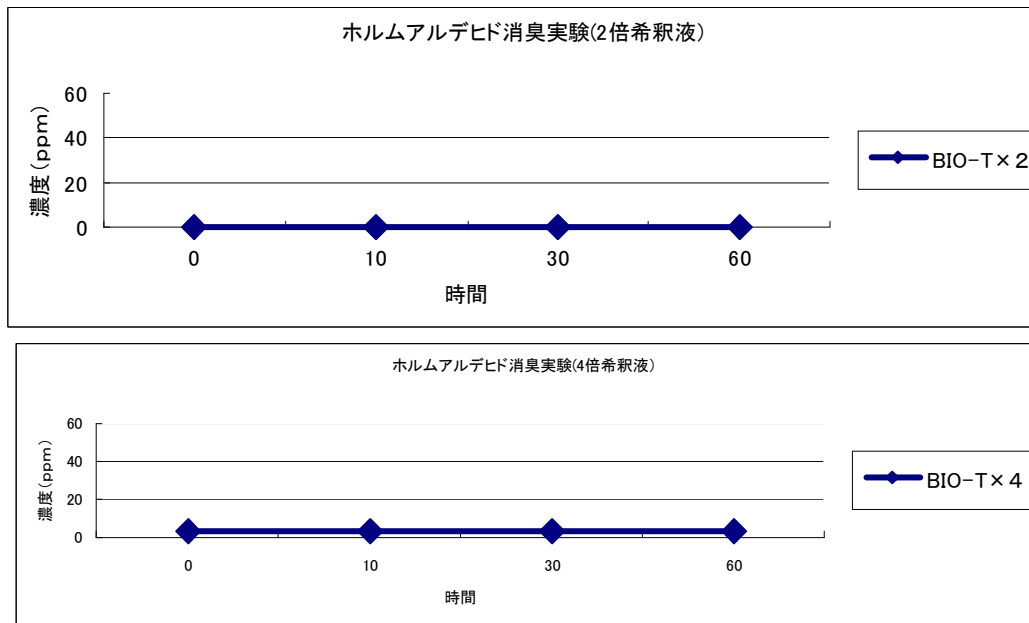
ーテスト機材ー

JIS K0804 検知管式ガス測定器

実験方法

消臭液 BIO-Tをホルムアルデヒドが含浸された繊維〔初期濃度50PPM〕に含浸（1分間）、乾燥させて密閉デシケータ中（容積：5リットル）に入れた。デシケータ中の時間に伴うホルムアルデヒドの濃度の変化をGASTEC気体検知管を用いて調べた。実験室内の温度は15℃、デシケータ内部のホルムアルデヒド含浸繊維濃度は50ppmであった。

II. 実験結果



III. 考察

含浸繊維濃度50ppmのホルムアルデヒドは、2倍及び4倍希釈液で共に瞬時に0ppmとなった。